

発行日 2019年7月1日
発行 特定非営利活動法人 ACT・人とまちづくり
〒203-0032 東京都東久留米市前沢 4-9-6
小寺ビル 203号 (法人事務局)
TEL 042-479-4810 FAX 042-479-4860
http://act-hitotomachidukuri.org/
発行責任者 香丸眞理子

ケアマネジャー集団
NPO ACT・人とまちづくり
わたしたちのしごと
ケアプラン作成 / 障がい者相談支援
まちづくり / 調査・研究

賛助会員 募集
私たちの活動に賛同してくださる
会員を募集しています。
個人 1,000円 / 口
団体 5,000円 / 口

第6回総会報告
2019年6月1日(土)、NPO法人 ACT・
人とまちづくり第6回総会が行われま
した。すべての議案が慎重に審議され、
全て承認されました。



総会終了後みんなで記念撮影!

介護保険制度改定から
見えること
全3回・・・最終回

経営の大規模化へ!
介護保険では、複数の
サービスのパッケージ
ジしている小規模多機
能や定期巡回などを重
視し、補助金を出して
いますが、小さな事業
所ではチャレンジでき
ません。訪問介護、ショ
トステイ、デイサービ
スなどの単独サービ
スを国は評価してない
ようです。パッケージ
サービスは何回利用し
ても単価は一緒。経営
の効率化はできませんが、
利用者の選択権は縮小
することに繋がります。



服部先生を囲んで理事みんなで介護保険の勉強会

残念ながら、
ピンピンコロリは
むずかしい!

先生は、死に関し
て ①自分がいつどんな
病気で死ぬかわからない
②治療の内容を選べない
③どこで死ぬかも自分で
決められないという3
点は、今は「誤解」であ
ると解きます。
「死」は誰にでも必ず
やってきます。「自分が
望む幸せな死に方」と
はどのようなものなの
か、そのことを日頃か
ら考え、周囲のみんな
に伝えておくことが大
切です。

人生の最終段階に、あ
なたが望む医療やケアに
ついて考え、家族をはじめ
め、医療・ケアチームと
繰り返し話し合い、共有
する取り組みです。その
ために必要なことやこ
ろづもりを前もって書い
ておくことですが、今流
行の「エンディングノー
ト」ではありません。「人
生会議」の進め方は、「あ
なたが大切にしているこ
とは何ですか?」「あな
たが信頼している人はい
ますか?」「信頼できる
人や医療・ケアチームと
話し合いをしましたか?」
そして「その結果を大切

あなたに伝えましたか?」
この話し合いを、心身
の状態に応じて繰り返し
ていくことです。
元気なうちに家族、医
療従事者、介護チームと
共有し、あなたが人生の
最終段階における医療や
ケアの方針を自ら決定す
る、つまり、あなたが自
分の人生のシナリオ(脚
本)を関係する人と一緒
に作っておくことです。
でも、現実にはシナリオ通
りにはいきません。だか
らシナリオは複数作って
おくこと、そして信頼で
きる相談相手(監督)を

持つことが重要です。人
が生まれるときの助けが
助産師であれば、『助死
師』のような存在も必要
ではないかとも思ってい
ます。
①本人の希望 ②家
族の理解と協力 ③経
験のある在宅医療介護
職チームです。自分の病
気をよく理解しておく、
日本では在宅死はまれな
ので強い意志と覚悟は必
要です。本人の意思確認
が十分できていないと、
いよいよの時家族が動揺
してしまいます。家族は
介護をしなくてもよい
が、何より理解と協力が
ないと自宅での看取りは
難しい。そして、看取り
経験の豊富な在宅医療介
護職チーム(訪問医師、
訪問看護師、ケアマネ
ジャー、ホームヘルパー、

先生は「もう入院は
したくない」と強く思い、
家族もそれを理解して、
実現させたいと思い、経
験豊富な在宅医療介護職
チームがそばにいれば、
どんな人も自宅で最期を
迎えることができます。
先生の講演を聴かせて
いただいて、私たちケア
マネジャーが開催する
「サービス担当者会議」
の積み重ねが「人生会議」
に繋がっていくものであ
ると思えました。「終わ
りよければすべてよし」
で人生最期を迎える準備
のための「人生会議」、身
近な人と話すことから始
めてみませんか!
ACT・人とまちづくり理事
小宮淳子



講師の辻彼南雄さんは介護保険がはじまる前から、会員制で首都圏で先駆的に訪問診療をされてきました。明るく楽しい語り口で、わかりやすいお話でした

そこで「人生会議」
(アドバンス・ケア・
プランニング)

あなたに伝えましたか?」
この話し合いを、心身
の状態に応じて繰り返し
ていくことです。

あなたが主人公の
映画のシナリオ
(脚本)を作る!

自宅で
最期を迎えるための
3つの条件

あなたが「もう入院は
したくない」と強く思い、
家族もそれを理解して、
実現させたいと思い、経
験豊富な在宅医療介護職
チームがそばにいれば、
どんな人も自宅で最期を
迎えることができます。

看取りの目標は
穏やかな死
Happy end

戦後の福祉が大きく変わる!!

ACT・人とまちづくり3月理事会で、服部万里子理事(服部メディカル研究所所長)に、今後の介護保険制度の最新動向についてお話を伺いました。(本文:服部先生のお話の概略)

福祉から保険へ!

安倍首相の経済戦略
3本柱のひとつに「全
世代型社会保障」を挙
げています。これは児
童・障害者・高齢者福祉
生活困窮者自立支援も
すべて保険に変えるこ
という発想です。2040
年には高齢者1人を現
役1.5人で支えること
が予想され、国は働き
手を増やし、一億総活
躍社会の実現を目指し、
非正規雇用者にも一定
の時間を働けば健康保
険や年金への加入を認
める方向です。
また、障がい者が65
歳になり介護保険に抵
抗なく移行するために
「共生型」の冠をつけ障
害福祉も介護保険と一
体化する動きが出てい
ます。

AI(人工知能)が
ケアマネジャーに?

国は過去のデータを
基にAIによるケアプ
ランの標準モデルを作
り、これを改善・自立
へのプランにする計画
です。標準化されたケ
アプランで不具合は発
生しないのでしょうか。
地域や家族との関係性、
どういふ価値観を持っ
てきたかなど、一人ひ
と違う人間性や個別
性は一切なくなってい
きます。
共生型という美名のも
とに、とんでもない
方向に今動いています。

これからの改定は「今
までとレベルが違う」、
「戦後の福祉が変わる!」
という服部先生の発言
に、ケアマネジャーとし
ての意識改革が迫ってい
ると感じました。これか
らの介護保険制度の動向
や政策に今まで以上に目
を向け、利用者の代弁者
としても私たちのやるべ
きことを常に考えていく
必要性を実感させられた
お話でした。

佐藤英子

可能な限り住み慣れた地域で「自分らしく暮らし続ける」ことを多くの人が願っています。病気や障害で医療機関に通院が困難になったとき、24時間体制で自宅に訪問してくれる在宅支援診療などの支援体制があります。地域で先駆的に活動している在宅医療機関をご紹介します。

父の背中を見て 地域と共に育つ

医療法人社団 愛結会 愛の泉診療所（東村山市）
 ……体制/医師6名 看護師4名 理学療法士5名 地域/東村山市全域

ケアマネから

東村山市内では長く在宅支援診療所がなく近隣市の訪問医との連携でしたが、磯部先生チームと顔の見える関係で一挙に連携が取りやすくなっています。

愛の泉の若き院長、磯部建夫先生に地域医療について語っていただきました。

「愛の泉レジデンス」をオープンしました。クリニック、訪問リハ、通所リハ、居宅介護支援事業所を備えています。疾患に関わらず、末期癌の方にも最期まで自分らしく過ごせるよう支援をし、状態に応じた総合的な在宅医療、リハビリサービスを提供しています。

在宅医療への思い

愛の泉診療所は、東村山市と所沢市の境にある秋津町で父が昭和48年に開業。平成20年に私が院長となりました。訪問診療への思いは夜に急患で起こされる父の背中を見て育ったことも影響し、自分が育った東村山が住みよい地域になってほしいという思いがあります。在宅で最期を迎えたいという本人や家族の願いを叶えられたとき、在宅医療に関わられたことの充実感を感じます。これからも在宅医療介護に関わる多職種と密に連携し、一緒にレベルアップして、さらに患者さんに安心を与えられるよう頑張っていきます。



クリニックより

愛の泉クリニックは外来診療に加えて看取りも行う24時間体制の訪問診療・訪問リハを行っています。住み慣れた地域で安心して過ごせるまちづくり(地域包括システム)の必要性を感じ、平成30年夏にサービス付き高齢者住宅

人とまぢの木



印南さんは食物繊維の研究では著書も多く、日本有数の権威である

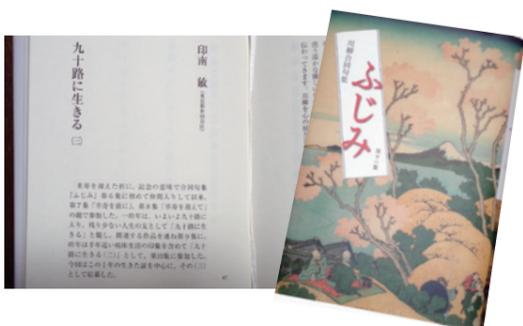
自分らしく 生きていく 限り現役続行

多くの高齢者は、人の世話にならず自立して生活することを望んでいますが自分の思うようにならないのが常です。在宅・施設という枠を超えて、人はどのように人生の最終章を生きているのかをシリーズで紹介いたします。

世田谷区 印南 敏さん(94歳)
 要介護1 腰椎圧迫骨折

「寝たきりの命みつめてあるがまま」

2017年末、印南さんは圧迫骨折を患い入院。手術のあとしばらくの間寝たきりの状態にあった。この句はその時の心境を詠んだものである。



NHKの川柳講座の句集に毎年応募

根気強いリハビリの甲斐あり、現在は杖をつきながらも毎日奥様と買い物に出かけるま

でにお元気になった。元大学教授の印南さんは、引退後も教え子の原稿の査読をしたり、時おり学会に出かけるほか、囲碁と川柳を趣味としている。川柳はNHKの通信講座をこの10年受講。テレビや新聞から社会情勢などの情報を切り抜き、川柳のネタを探す日々なのだ。しかし長い間に貯まった切り抜き資料や旧原稿は、奥様の康子さんにとつては時にそれは「GO M」のような扱い

しい。九十路日々を作句と断舍離に。印南さんが信条としているのは「生きていく限り現役続行!」年のせいで諦めたりせず出来ることを淡々と行う、このことが90歳を超えてしばらく寝たきりになりながらも歩けるまでになった成果であり、この心の在り様が人生を大きく変える分岐点なのではないだろうか。「今までいろいろな困難もありま



印南さんご夫妻

したが、結果的に乗り越えてこままで来ました」と康子さん。これからも「夫婦二人三脚で「生きていく」を周りに見せてくれる事と思う。九十路おまけで生きたわけじゃない」

利用者アンケート報告

【2018年8月～9月実施 424名回収 回収率52.6%】

昨年度利用者アンケートを実施いたしました。多くの皆様にご協力いただき、ありがとうございました。全体的には「大変良くしてもらった」「信頼しています」など「おおむね満足」の評価をいただきました。一方「実際の状態と介護の内容が反映されていない」「口頭で言われるだけ、文書で説明してほしい」など、専門職としての資質向上を求めると指摘もいただきました。介護保険制度に関して、保険料や費用負担が高くなるがサービスが減るので将来が不安、家族のための家事を行うヘルパー制度があつて欲しいなど制度への要望も寄せられました。今回のアンケートでいただいたご意見を今後の活動に活かし、対人援助の研修を行っていきたいと思います。

地域でつながろう!



2019年5月9日(木) 開催しました♪ 「くらしの相談室・東くるめ」

共催: ACT人とまちづくり法人事務局

今回はくらしの相談室準備会のメンバー、高橋由紀子さんにフラワーアレンジメントで母の日のプレゼント作りを教えてもらいました。参加者は6人。沢山用意された材料の中から自分の好きな花材を選び、楽しそうに作品に取り組んでいました。



フラワーアレンジメントで母の日のプレゼントを!

2019年5月9日(木) 開催しました♪ 第1回『かいぞカフェ』(東村山市)

共催: たま北居宅介護支援事業所

今月は健康のはり・お灸・マッサージの効能について「らく治療院」の江口鍼灸師にお話を伺いました。東洋医学の治療は人の内臓の働きを良くして、自己治療力を高めることが基本。手軽にできるお灸方法を教えてもらいました。



「気持ちいい」がツボのポイント! 自分の足のツボを探してみました



NPO・ACTせたがや居宅介護支援事業所
 世田谷区船橋1-1-2 山崎ビル205 ☎ 03-3425-5862

NPO・ACTねりま居宅介護支援事業所
 練馬区桜台1-12-9 メナーズ桜台1F ☎ 03-5946-6881

NPO・ACTきた居宅介護支援事業所
 北区東十条4-10-6 グリーンコーポ103 ☎ 03-5959-2241

NPO・ACTまちだ居宅介護支援事業所
 町田市成瀬が丘2-27-1 FSビル1F ☎ 042-788-1561

NPO・ACTたま北居宅介護支援事業所
 東村山市久米川町2-28-3 ソレイコハイツ101 ☎ 042-390-6301

NPO・ACTにしとうきょう居宅介護支援事業所
 西東京市保谷町6-25-22 ルーチェ・ヨコタ102 ☎ 042-438-7416

NPO・ACTいたばし居宅介護支援事業所
 板橋区徳丸2-30-16 生活クラブ館徳丸1F ☎ 03-5922-5222